

始



281
23

東京帝國大學
經濟學部
便覽



海軍

大正拾參年四月

東京帝國大學經濟學部便覽

帝國圖書館

東京帝國大學經濟學部便覽



- 目次
- 一 學年、學期及休業
 - 一 入學選舉、除籍及懲戒
 - 一 休學
 - 一 卒業及學士稱號
 - 一 選科生
 - 一 聽講生
 - 一 試驗手数料、入學料及授業料、納付期日
 - 一 大學院學生
 - 一 特選給費學生
 - 一 貸費及給費
 - 一 獎學金

大正
13. 4. 28
寄贈

一六五四〇九八七六五二一

郵寄贈本

281-23



東京帝國大學經濟學部便覽

學部通則

第一章 學年

第一條 學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル
第二條 學年中定期休業日左ノ如シ

- 日曜日
- 春季休業 四月一日ヨリ同月七日ニ至ル
- 夏季休業 七月十一日ヨリ九月十日ニ至ル
- 秋季皇靈祭 秋分日
- 神嘗祭 十月十七日
- 天長節祝日 十月三十一日
- 新嘗祭 十一月二十三日
- 冬季休業 十二月二十五日ヨリ一月七日ニ至ル

- 一 宿所
- 一 授業時間
- 一 經友會委員選舉規則
- 一 經友會會則
- 一 東京帝國大學學友會
- 一 國家學會
- 一 法學協會
- 一 經濟學會
- 一 學生控所
- 一 醫局
- 一 研究室
- 一 附屬圖書館
- 一 受驗者心得
- 一 學科課程
- 一 副手

一七
一九
四三
四四
四五
四六
四六
四七
四七
四八
五一

紀元節 二月十一日

東京帝國大學記念日 三月一日

春季皇靈祭 春分日

臨時休業日ハ其ノ都度之ヲ定ム

第三條 學年ヲ學期ニ分ツハ各學部規則ノ定ムル所ニ依ル

第二章 入學、退學、除籍及懲戒

第四條 學生ヲ入學セシムヘキ時期ハ學年ノ始ヨリ三十日以内トス但シ學年開始前ニ入學ヲ許可スルコトヲ妨ケス

第五條 入學ヲ許可スヘキ者ハ高等學校高等科及學習院高等科ヲ卒ヘタル者又ハ之ト同等以上ノ學力アル者トス

左ニ掲グル者ハ入學ニ關シ高等學校高等科ヲ卒ヘタル者ト同等以上ノ學力アリト認ム

一、學部ニ於テ試験ヲ行ヒ高等學校高等科ヲ卒ヘタル者ト同等以上ノ學力アリト認メタル者

前條ノ試験ハ之ヲ高等學校ニ委託スルコトアルヘシ

第六條 法學部文學部及經濟學部ニ在リテハ高等學校高等科文科ヲ卒ヘタル者、醫學部工學部理學部及農學部ニ在リテハ高等學校高等科理科ヲ卒ヘタル者ハ他ノ志願者ニ先チ入學ヲ許可ス

第七條 前條ニ掲グル入學志願者ノ數各學部又ハ各學科ノ收容豫定人員ニ超過スルトキハ學部ニ於テ選抜試験ヲ行ヒ入學ヲ許可スヘキ者ヲ定ム

前條ニ掲グル者ヲ入學セシメタル後尙關員アル場合ニ於テ其ノ以外ノ入學志願者ノ數關員ニ超過スルトキ亦前項ニ同シ

選抜試験ニ關スル規則ハ各學部ニ於テ之ヲ定ム

第八條 左ニ掲グル者ハ前二條ノ規定ニ拘ラス入學ヲ許可スルコトアルヘシ

一、一ノ學部ヲ卒ヘタル者ニシテ更ニ他ノ學部又ハ同一學部ノ他ノ學科ニ入學ヲ志願スル者

二、學生ノ退學シタル者ニシテ更ニ同一學部ニ入學ヲ志願スル者

三、他ノ帝國大學ノ學部ヲ卒ヘタル者

第九條 一ノ學部ノ學生ニシテ他ノ學部ニ轉學ヲ志願シ又ハ他ノ帝國大學ノ學生

ニシテ本學ニ轉學ヲ志願スル者ハ新ニ入學ヲ志願スル者ノ例ニ依ル但シ學部規則ニ依リ別段ノ定アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ニ依リ轉學ヲ志願スル者ハ其ノ現ニ在學スル學部長ノ許可證ヲ願書ニ添附スヘシ

第十條 前二條ノ規定ニ依リ入學ヲ許可セラレタル者ニシテ既ニ一學年以上其ノ學部ノ學科科目ヲ學修シタル者ト同等以上ノ學力アリト認定セラレタルモノハ在學年數ノ計算ニ付テハ既ニ一學年以上其ノ學部ニ在學シタル者ト看做スコトヲ得

前項ノ認定ヲ爲スニ當リ必要アルトキハ學部規則ノ定ムル所ニ依リ學部ニ於テ試験ヲ行フ

第十一條 入學志願者ハ第五條第二項第一號ニ該當スル者ハ一月二十日其他ノ者ハ二月十五日マテニ入學願書ヲ學部ニ差出スヘシ但シ前條第二項ニ依リ試験ヲ行フヘキ者ニ付テハ學部規則ニ依リ別ニ其ノ期日ヲ定ムルコトヲ得

前項ノ志願者ヲ入學セシメタル後尙關員アルトキハ四月二十日マテ入學願書ヲ受理ス

第十二條 入學志願者ニ對シテハ入學ノ許可ニ先チ身體検査ヲ行フ

第十三條 入學ヲ許可セラレタル者ハ左ノ期日マテニ所定ノ在學證書ヲ學部長ニ差出スヘシ

三月三十一日前ニ許可セラレタル者ハ四月二十日迄、四月三十日前ニ許可セラレタル者ハ五月十五日迄前項ノ期日マテニ在學證書ヲ差出ササルトキハ入學許可ハ其効力ヲ失フ

第十四條 學生退學セント欲スルトキハ書面ヲ以テ其ノ旨ヲ學部長ニ願出ツヘシ

第十五條 學生闕席久シキニ亘リ又ハ成業ノ見込ナキトキハ總長ノ認可ヲ得テ學部長之ヲ除籍スルコトヲ得

第十六條 學生授業料ノ納付ヲ怠リ督促ヲ受ケテ仍納付セザルトキハ學部長之ヲ除籍ス

第十七條 學生本學ノ規則ニ違背シ又ハ學生ノ本分ニ反スル行爲アルトキハ總長ノ命ニ依リ學部長之ヲ懲戒ス
懲戒ハ譴責、停學及退學トス

第二章 休學

第十八條 學生疾病ニ因リ二箇月以上修學スルコト能ハスト認ムルトキハ學部長ノ許可ヲ得テ其ノ學年ノ終マテ休學スルコトヲ得

第十九條 學生陸海軍ノ現役ニ服シ又ハ戰時若クハ事變ニ際シ兵役ノ爲ニ召集セラレタルトキハ學部長ノ許可ヲ得テ其ノ間休學スルコトヲ得

第二十條 休學シタル期間ハ之ヲ在學期間ニ算入セス

第二十一條 休學期間ハ醫學部醫學科ニ在リテハ通シテ四學年其ノ他ノ學部及學科ニ在リテハ通シテ三學年ヲ超ユルコトヲ得ス但シ第十九條ノ休業期間ハ本條ノ期間ニ算入セス

第四章 卒業及學士稱號

第二十二條 醫學部醫學科ニ在リテハ四學年以上其ノ他ノ學部及學科ニ在リテハ三學年以上在學シ且學部規則ノ定ムル試験ヲ受ケ之ニ合格シタル者ハ卒業者トシ之ニ卒業證書ヲ授與ス

第二十三條 卒業者ハ左ノ區別ニ從ヒ學士ト稱スルコトヲ得

法學部	法學士
醫學部醫學科	醫學士
醫學部藥學科	藥學士
工學部	工學士
文學部	文學士
理學部	理學士
農學部	農學士
經濟學部	經濟學士

第二十四條 從來ノ規定ニ依リ學士ト稱スルコトヲ得タル者ハ舊ニ仍ル

第五章 選科生

第二十五條 學部ノ學科ニ就キ一科目又ハ數科目ヲ選擇シテ學修セント欲スル者ハ次條以下ノ規定ニ依リ其ノ學部ノ選科生トシテ入學ヲ許可スルコトアルハ

第二十六條 選科生トシテ入學ヲ志願スル者ハ其ノ選擇セント欲スル科目ヲ記載

シ履歴書ヲ添ヘ學年ノ始ニ於テ學部長ニ願出ツヘシ
 第二十七條 選科生トシテ入學ヲ許可スヘキ者ハ滿十九年以上ノ男子ニシテ其ノ
 選擇スル科目ヲ學修スルニ足ルヘキ學力アルモノニ限ル
 前項ノ學力ハ學部ニ於テ入學試驗ヲ行ヒ若クハ無試驗檢定ニ依リ之ヲ認定ス
 入學試驗及無試驗檢定ニ關スル規則ハ各學部ニ於テ之ヲ定ム
 第二十八條 選科生ノ入學ハ學生ノ學修ニ妨ナキ限リ之ヲ許可ス
 第二十九條 選科生ハ其ノ學修セル科目ニ就キ試驗ヲ受クルコトヲ得
 試驗ニ合格シタル者ハ願ニ依リ學部長之ニ證明書ヲ付與ス
 第三十條 前數條ニ定ムル所ノ外學生ニ關スル規定ハ總テ之ヲ選科生ニ準用ス

第六章 聽講生

第三十一條 各學部ノ學科科目ニ就キ聽講ヲ志願スル者アルトキハ各學部ニ於テ
 學生ノ學修ニ妨ナキ限リ聽講生トシテ之ヲ許可スルコトヲ得
 聽講ハ學期又ハ學年毎ニ之ヲ許可ス
 第三十二條 聽講生ハ各學部所定ノ資格アル者ニ限ル但シ官願又ハ外國政府ノ委

託アルトキハ此ノ限ニ在ラス

第三十三條 聽講生ニ對シテハ試驗ヲ行ハス
 第三十四條 聽講生ハ學生ト同額ノ授業料ヲ納付スヘシ
 第三十五條 聽講生ハ學部長ノ監督ヲ承ク
 聽講生本學ノ規則ニ違背スルトキハ學部長ハ教授會ノ議決ヲ經テ之ヲ除名ス

第七章 試驗手数料、入學料及授業料

第三十六條 第五條第二項第一號及第二十七條第二項ニ依リ入學試驗ヲ受クル者
 並第十條第二項ニ依リ認定試験ヲ受クル者ハ試験手数料トシテ豫メ金拾圓ヲ納
 付スヘシ
 第三十七條 入學ヲ許可セラレタル者ハ入學料トシテ金五圓ヲ納付スヘシ
 學生ノ退學シタル者再ヒ入學ヲ許可セラレ又ハ一學部ノ學生ニシテ他ノ學部ニ
 轉學ヲ許可セラレタルトキ亦前項ニ同シ
 第三十八條 學生ノ授業料ハ一學年金七拾五圓トス
 第三十九條 學生ノ授業料ハ二期ニ分ナテ之ヲ徵收シ毎年五月ニ金四拾圓、十月
 ニ金參拾五圓ヲ納付スルモノトス

講生ノ授業料ハ法學部、文學部、農學部、經濟學部ニ在リテハ五月及十月ニ
金參拾七圓五拾錢ヲ、其他ノ學部ニ在リテハ五月、十月及一月ニ金貳拾五圓ヲ
納付スルモノトス

納付日ハ五月十月及一月ヲ通シテ一日ヨリ十五日マテトス

一、本學部納付期及金額

第一期 五月 金四拾圓 納付定日 自一日至十五日

第二期 十月 金參拾五圓

二、納入金ハ現金ノ外爲替又ハ郵便振替貯金ニテ拂込モ差支ナシ但シ送金ノ
目的、科名、姓名ヲ明記スルコト(振替貯金口座東京一二九〇〇番東京帝
國大學會計課)

國大學會計課)

第四十條 學生退學シ除籍セラレ又ハ退學ヲ命セララルトキハ其ノ期ノ授業料ハ
之ヲ徴收ス

學生停學ヲ命セララルトキハ停學中ト雖モ授業料ヲ徴收ス

第四十一條 休學シタル學生ニ對シテハ休學期ノ授業料ヲ徴收セス但シ學期開始
ノ後ニ休學ヲ願出テタル場合ニ於テハ其ノ期ノ授業料ヲ徴收ス

第八章 大學院學生

第四十二條 大學院學生ハ各學部ニ分屬シ指導教員ノ指導ヲ受ケテ學術ヲ攻究ス

第四十三條 大學院ニ入ルコトヲ得ヘキ者ハ當該學部ノ卒業者又ハ之ト同等以上
ノ學力アル者ニシテ當該學部教授會ニ於テ適當ト認メタルモノトス

第四十四條 大學院ニ入ラシムベキ時期ハ學部卒業ノ日又ハ學年ノ始ヨリ三十日
以內トス但シ時宜ニ依リ評議會ノ議ヲ經テ臨時入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第四十五條 大學院ニ入ラント欲スル者ハ特ニ攻究セント欲スル事項ヲ具シ當該
學部長ヲ經テ總長ニ願出ツヘシ總長ハ當該學部教授會ノ議ヲ經テ之ヲ許可ス

前項ノ入學願書ニハ指導教員ノ選定ニ付希望ヲ申立ツルコトヲ得

第四十六條 當該學部ノ卒業者ニ非スシテ大學院ニ入ラント欲スル者ハ三月十五
日マテニ入學願書ニ學業履歷書ヲ添付シテ差出スヘシ

前項ノ履歷書ニ依リ當該學部教授會ニ於テ大學院ニ入ラシムルニ適スト認メ
ル者ハ教授會ニ於テ委員ヲ選定シテ其ノ學力ヲ檢定セシム

第四十七條 大學院學生ノ在學期ハ二年トス

在學滿期ノ後攻究ノ必要ニ依リ引續キ在學セント欲スル者ハ當該學部長ヲ經テ
其ノ旨ヲ總長ニ願出ツヘシ總長ハ當該學部教授會ノ議ヲ經テ一年毎ニ之ヲ許可

ス但シ在學年數ハ通シテ五年ヲ超ユルコトヲ得ス
第四十八條 大學院學生ノ攻究ヲ指導スヘキ教員ハ當該學部教授會ニ於テ學生ノ希望ヲ參酌シテ之ヲ選定ス但シ必要アルトキハ他ノ學部ノ教員ニ指導ヲ囑託スルコトヲ得

第四十九條 大學院學生ハ指導教員及擔任教員ノ承認ヲ得テ學部ノ講義演習實驗等ニ出席スルコトヲ得

當該學部教授會ノ決議ニ依リ大學院學生ノ爲ニ特ニ講義ヲ開キ又ハ特別ノ演習實驗等ヲ爲サシムルコトアルヘシ

第五十條 大學院學生ハ毎一年ノ終ニ於テ其ノ攻究ノ狀況及成績ヲ記載シタル報告書ヲ指導教員ヲ經テ當該學部長ニ差出スヘシ

學部長ハ指導教員ノ意見書ト共ニ前項ノ報告書ヲ教授會ニ提出スヘシ

第五十一條 大學院學生ハ當該學部長ノ許可ヲ受クルニ非サレハ他ノ業務ニ從事スルコトヲ得ス

前項ノ許可ヲ願出ツル者アルトキハ學部教授會ニ於テ其ノ業務カ攻究ニ便益アリト認ムル場合ニ限り之ヲ許可ス但シ其ノ業務カ官廳ノ事務又ハ他人ノ事業ニ

屬スルトキハ其ノ願書ニ官廳又ハ事業主ノ承認書ヲ添付スヘシ

第五十二條 大學院學生ハ當該學部長ノ許可ヲ受クルニ非サレハ東京市又ハ其ノ附近ノ郡部以外ノ地ニ居住スルコトヲ得ス

前項ノ許可ヲ願出ツル者アルトキハ學部教授會ニ於テ其ノ地方指定地ニ準スヘキモノト認ムル場合ニ限り之ヲ許可ス

第五十三條 大學院學生ニシテ學位ヲ得ント欲スルモノハ在學二年以上ヲ經タル後其ノ攻究シタル事項ニ付論文ヲ當該學部長ニ提出スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ學部長ハ論文ヲ教授會ニ提出シ教授會ハ委員ヲ選定シテ之ヲ審査セシム但シ必要アルトキハ試験ヲ行フコトヲ得

第五十四條 大學院學生ハ攻究料トシテ一年金五拾圓ヲ納付スヘシ

攻究料ハ在學第一年ニ於テハ入學ノ際ニ在學第二年以後ニ於テハ入學ノ月ニ相當スル月ノ末日マテニ之ヲ納付スヘシ

第五十五條 第四十六條第二項ニ依リ學力ノ檢定ヲ受クル者ハ檢定料トシテ豫メ金貳拾圓ヲ納付スヘシ

第五十六條 大學院學生ニシテ攻究事項調査ノ爲特ニ出張ヲ要スルトキハ評議會

ノ議ヲ經テ其ノ旅費ヲ補給スルコトアルヘシ
第五十七條 大學院學生ニシテ其ノ本分ニ反スル行爲アルトキハ當該學部教授會
及評議會ノ議ヲ經テ總長之ヲ懲戒ス
懲戒ハ譴責及退學トス

第五十八條 大學院學生ニシテ第五十條第一項、第五十一條第一項、第五十二條第
一項又ハ第五十四條ノ規定ニ違反スルトキハ當該學部長ハ教授會ノ議ヲ經テ之
ヲ除籍ス攻究ノ成績不良ニシテ其ノ目的ヲ達スルコト能ハスト認メタル者亦同
シ

第九章 特選給費學生

第五十九條 大學院ニ特選給費學生ヲ置ク

特選給費學生ハ學部卒業者中學力優秀ニシテ永ク學術ノ攻究ニ從事セント欲ス
ル者ヨリ之ヲ選定シ學資ヲ給與シ大學院ニ於テ攻究ヲ爲サシム

第六十條 學部長ハ教授會ノ議ヲ經テ特選給費學生タルニ適當ナル者ヲ選拔シテ
之ヲ總長ニ推薦スヘシ

前項ノ推薦アルトキハ總長ハ評議會ノ議ヲ經テ之ヲ選定ス

第六十一條 特選給費學生ニ給與スベキ學資ハ一箇月金七拾五圓以内トシ二年間
之ヲ給與ス但シ必要アルトキハ評議會ノ議ヲ經テ更ニ期限ヲ定メ給與ヲ繼續ス
ルコトヲ得

第六十二條 特選給費學生ニ對シテハ攻究料ヲ徵收セス

第六十三條 特選給費學生ハ他ノ業務ニ從事スルコトヲ得ス但シ學部長ノ申請ニ
依リ總長之ニ副手ヲ命スルコトアルヘシ

第六十四條 特選給費學生ニシテ其ノ地位ニ在ルニ適セサルニ至リタルトキハ總
長ハ當該學部長ノ申請ニ依リ評議會ノ議ヲ經テ之ヲ免ス

第十章 貸費及給費

第六十五條 寄附獎學資金ニ依ル學生ノ貸費及給費ハ寄附者ノ別段ノ指定アル場
合ヲ除クノ外次條以下ノ規定ニ依ル

第六十六條 貸費又ハ給費ノ金額ハ一箇月金貳拾五圓以内トシ一年以内ノ期限ヲ
定メテ毎月之ヲ貸付シ又ハ給與ス

ノ議ヲ經テ其ノ旅費ヲ補給スルコトアルヘシ
第五十七條 大學院學生ニシテ其ノ本分ニ反スル行爲アルトキハ當該學部教授會
及評議會ノ議ヲ經テ總長之ヲ懲戒ス
懲戒ハ譴責及退學トス

第五十八條 大學院學生ニシテ第五十條第一項、第五十一條第一項、第五十二條第
一項又ハ第五十四條ノ規定ニ違反スルトキハ當該學部長ハ教授會ノ議ヲ經テ之
ヲ除籍ス、攻究ノ成績不良ニシテ其ノ目的ヲ達スルコト能ハスト認メタル者亦同
シ

第九章 特選給費學生

第五十九條 大學院ニ特選給費學生ヲ置ク

特選給費學生ハ學部卒業者中學力優秀ニシテ永ク學術ノ攻究ニ從事セント欲ス
ル者ヨリ之ヲ選定シ學資ヲ給與シ大學院ニ於テ攻究ヲ爲サシム

第六十條 學部長ハ教授會ノ議ヲ經テ特選給費學生タルニ適當ナル者ヲ選拔シテ
之ヲ總長ニ推薦スヘシ

前項ノ推薦アルトキハ總長ハ評議會ノ議ヲ經テ之ヲ選定ス

第六十一條 特選給費學生ニ給與スベキ學資ハ一箇月金七拾五圓以内トシ二年間
之ヲ給與ス但シ必要アルトキハ評議會ノ議ヲ經テ更ニ期限ヲ定メ給與ヲ繼續ス
ルコトヲ得

第六十二條 特選給費學生ニ對シテハ攻究料ヲ徵收セス

第六十三條 特選給費學生ハ他ノ業務ニ從事スルコトヲ得ス但シ學部長ノ申請ニ
依リ總長之ニ副手ヲ命スルコトアルヘシ

第六十四條 特選給費學生ニシテ其ノ地位ニ在ルニ適セサルニ至リタルトキハ總
長ハ當該學部長ノ申請ニ依リ評議會ノ議ヲ經テ之ヲ免ス

第十章 貸費及給費

第六十五條 寄附獎學資金ニ依ル學生ノ貸費及給費ハ寄附者ノ別段ノ指定アル場
合ヲ除クノ外次條以下ノ規定ニ依ル

第六十六條 貸費又ハ給費ノ金額ハ一箇月金貳拾五圓以内トシ一年以内ノ期限ヲ
定メテ毎月之ヲ貸付シ又ハ給與ス

第六十七條 貸費又ハ給費ヲ爲スヘキ學生ハ當該學部教授會ノ議ヲ經テ學部長之ヲ選定ス

第六十八條 貸費ヲ受ケル者ハ別ニ定ムル書式ニ依リ證書ヲ差出スヘシ

第六十九條 貸費ヲ受ケタル者卒業シタルトキハ卒業後一年ヲ經過シタル月ヨリ起算シ貸費ヲ受ケタル月數ニ均シキ期限以内ニ於テ之ヲ月賦返納スヘシ

第七十條 貸費又ハ給費ヲ受ケタル者懲戒ニ處セラレ又ハ休學シタルトキハ其ノ月ヨリ之ヲ止ム

第七十一條 貸費ヲ受ケタル者退學シ除籍セラレ又ハ退學ヲ命セラレルトキハ在學中受ケタル貸費金額ヲ即時返納スヘシ

第七十二條 貸費返納ノ延期ヲ願出ツル者アルトキハ之ヲ許可スルコトアルヘシ 貸費ヲ受ケタル者死亡スルトキハ其ノ返納ヲ免除ス

獎學金 (適錄)

一、學力優等品行方正ニシテ學資支辨ノ途ナキ者ニ對シ三菱合資會社獎學貸費金大橋佐平獎學貸費金等ヨリ毎年十月其志望者ヲ募リ貸費ス其人員ハ年ニヨリテ異リ卒業後六ヶ月ヲ經過シタル月ヨリ月賦ヲ以テ返納セシム

一、小寺泰次郎記念獎學資金(國庫債券預面壹萬六千五百圓ノ利子ヲ以テ法律學科學生ニシテ外國法ノ成績優等ナルモノ并法學部政治學科經濟學部經濟學科商業學科學生ニシテ歐米ノ經濟及財政ニ關スル優等ノ論文ヲ提出シタル者ニ對シ賞品ヲ與フ)

第十一章 副手

第七十三條 學部ノ教室、研究室、實驗室及醫院ニ副手ヲ置クコトヲ得

副手ノ職務ハ助手ニ同シ

副手ハ無給トス但シ事宜ニ依リ特ニ手當ヲ給スルコトヲ得

第七十四條 副手ト爲リ得ヘキ者ハ當該學部ノ卒業生又ハ當該學部教授會ニ於テ相當ノ資格アリト認メタル者トス

副手ト爲ルコトヲ志望スル者ハ學部長又ハ醫院長ニ其ノ旨ヲ願出ツヘシ

副手ハ學部長又ハ醫院長ノ推薦ニ依リ總長之ヲ命ス

第七十五條 副手トシテ二年以上職務ニ服シタル者ハ學部長又ハ醫院長ノ申請ニ依リ總長之ニ證明書ヲ付與ス

附 則 (一)

第七十六條 舊帝國大學令ニ依ル分科大學ハ本則適用ニ關シテハ之ヲ學部ト看做ス
第七十七條 舊高等學校令ニ依ル高等學校大學豫科ハ本則ノ適用ニ關シテハ第一部ハ之ヲ高等學校高等科文科第二部又ハ第三部ハ之ヲ高等學校高等科理科ト看做ス

附 則 (二)

本規則ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス學部ニ依リ同日ヨリ施行シ難キトキハ其ノ各學部ニ於テ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得
大正十年ニ於ケル入學願書提出ノ期日ハ本規則ニ依ル

附 則 (三)

農學部林學科獸醫學科、水産學科ノ學生ニシテ大正十二年十月マテニ卒業シタル者ニ限リ卒業後二週間以内ニ願出タルトキハ總長ノ認可ヲ經テ農學士ト稱セス林

學士獸醫學士水産學士ト稱スルコトヲ得

本改正ニ依ル第六條、第七條第一項第二項第七十七條ハ大正十一年以後ニ入學スヘキ者ニ之ヲ適用ス

附 則 (四)

本規則第三十六條、第三十八條及第五十四條(大正十年十二月改正)ハ大正十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但現在(大正十年十二月二十六日)在學者ニ對シテハ醫學部醫學科ニ在リテハ大正十四年三月迄其他ノ學部學科及大學院ニ在リテハ大正十三年三月迄舊規程ヲ適用ス

經濟學部規則(大正十二年四月改正)

第一章 學 科 課 程

第一條 經濟學部ニ左ノ二學科ヲ置ク

第一 經濟學科

第二 商業學科

第二條 經濟學部ニ於ケル修學期間ハ三學年トス

第三條 一學年ヲ分チテ左ノ二學期トス

夏學期 四月一日ヨリ十月十五日ニ至ル

冬學期 十月十六日ヨリ翌年三月三十一日ニ至ル

修學期間ヲ前期後期ニ分チ前期四學期、後期二學期トス

第四條 授業科目ヲ必修科目、選擇科目及隨意科目トス

第五條 各學科ニ於ケル必修科目及選擇科目左ノ如シ

經濟學科

前期必修科目

經濟原論、經濟史、貨幣論、銀行論、農業政策、工業政策、統計學、保險學、財政學、經濟學(第一外國語英、佛、獨) 會計學第一部、憲法、民法

後期必修科目

經濟學史、商業政策、交通政策、社會政策、殖民政策、商法

選擇科目

經濟學(第二外國語英、佛、獨)、會計學第二部、經濟地理、國際金融論、取

引所論、政治學、社會學、哲學、行政法、刑法、國際公法、國際私法、實習

商業學科

前期必修科目

會計學、商事經營學、商業數學、經濟地理、商業史、商業英語、經濟原論、貨幣論、銀行論、統計學、保險學、民法

後期必修科目

工場經營論、國際金融論、取引所論、貿易理論、貿易實務、商品學、商業政策、財政學、商法

選擇科目

工業會計、銀行會計、倉庫論、生命保險論、海上保險論、工業通論、商業學(獨語)、交通政策、社會政策、憲法、行政法、演習

第六條 各學期ニ於ケル必修科目及選擇科目ノ每週授業時數左ノ如シ

經濟學科

第一學期(夏學期)

必修科目

經濟原論

經濟史

經濟學(第一外國語英、佛、獨)

憲法

民法第一部

選擇科目

經濟地理

經濟學(第二外國語英、佛、獨)

哲學

第二學期(冬學期)

必修科目

經濟原論

統計學

經濟學(第一外國語英、佛、獨)

每週授業時數

二二二

四

六

二

四

四

四

二

四

四

二

四

四

二

會計學第一部

民法第二部

選擇科目

經濟學(第二外國語英、佛、獨)

行政法

社會學

第三學期(夏學期)

必修科目

貨幣論

農業政策

財政學第一部

經濟學(第一外國語英、佛、獨)

民法第三部

選擇科目

會計學第二部

二二二

四

二

四

二

四

四

三

二

四

二

四

二

四

四

刑 法
演 習

第四學期(冬學期)

必 修 科 目

銀 行 論

工 業 政 策

財 政 學 第 二 部

保 險 學

選 擇 科 目
經 濟 學(第一外國語英、佛、獨)

政 治 學

國 際 公 法

演 習

第五學期(夏學期)

必 修 科 目

經 濟 學 史

商 業 政 策

社 會 政 策

商 法 第 一 部

選 擇 科 目

取 引 所 論

演 習

第六學期(冬學期)

經 濟 學 史

交 通 政 策

殖 民 政 策

商 法 第 二 部

選 擇 科 目

國 際 金 融 論

國 際 私 法

演習

商業學科

第一學期(夏學期)

必修科目

商業數學第一部

商業英語

經濟原論

經濟地理

民法第一部

選擇科目

商業學(獨語)

憲法

第二學期(冬學期)

必修科目

會計學第一部

商業數學第二部

商業英語

經濟原論

民法第二部

選擇科目

商業學(獨語)

行政法

第三學期(夏學期)

必修科目

會計學第二部

商業史

商業英語

貨幣論

民法第三部

選擇科目

工業會計
工業通論
演習

第四學期(冬學期)

必修科目

商事經營學
商業英語
統計學
銀行論
保險學
選擇科目
銀行會計
倉庫論
演習

第五學期(夏學期)

必修科目

工場經營論
取引所論
貿易理論
商業政策
財政學
商法第一部
選擇科目
生命保險論
社會政策
演習

第六學期(冬學期)

必修科目

國際金融論
貿易實務

商 品 學

商法第二部

選 擇 科 目

海上保險論

交通 政策

演 習

三〇

四 六

二 四

二

第七條 學生ハ前條ノ規定ニ拘ラス任意ニ本學部ノ授業科目ヲ聽講スルコトヲ得

第八條 隨意科目ハ特別ノ講義及演習トス
商業學科ニ於テハ前項ノ隨意科目ノ外特ニ學生ノ志望ニヨリ珠算、タイプライ

ティング及佛、獨、露、西、支等ノ外國語ヲ授業スルコトアルヘシ
隨意科目ノ種類及每週授業時數ハ教授會ニ於テ之ヲ定ム

第二章 試 驗
第九條 試驗ハ必修科目及選擇科目ニ付之ヲ行フ
必修科目ハ其ノ全部ニ付試驗ヲ受クルコトヲ要ス
選擇科目ハ學生ヲシテ左ノ標準ニ從ヒ選擇受驗セシム

一 經濟學科ニアリテハ四科目以上

二 商業學科ニアリテハ二科目以上

第十條 試驗ハ授業ヲ受ケタル科目ニ付之ヲ受クルモノトス

第十一條 前期必修科目及選擇科目中十八科目以上ノ試験ニ合格シタル者ニ非サ
レハ後期必修科目ノ試験ヲ受クルコトヲ得ス

前項ノ科目中選擇科目ハ經濟學科ニアリテハ四科目商業學科ニアリテハ二科目
ヲ越ユルコトヲ得ス

第十二條 同一科目ノ授業ニ學期以上ニ亘ルモノハ各學期毎ニ一科目トシテ計算
ス但シ經濟學科ニ於テハ經濟學(第一外國語、英、佛、獨)經濟學(第二外國語
英、佛、獨)及演習商業學科ニ於テハ商業英語、商業學(獨語)及演習ハ各一學年
ヲ以テ一科目トス

第十三條 休學シタル者ハ其ノ學年ニ屬スル試驗ヲ受クルコトヲ得ス

第十四條 試驗ハ毎年一回三月ニ於テ之ヲ行フ但シ受持教員ハ教授會ノ議ヲ經テ
臨時ニ試験ヲ行フコトヲ得

卒業スヘキ學生三月ニ於テ事故ニ依リ試験ヲ受クルコト能ハサリシトキ又ハ試

驗ヲ受ケテ合格セザリシトキハ六月ニ於テ更ニ試験ヲ受ケルコトヲ得
試験ノ日割ハ一週間以前ニ之ヲ揭示ス

第十五條 試験ハ當該學年ニ於テ授業アリタル科目ニ付受持教員之ヲ行フ但シ受
持教員故障アルトキハ教授會ノ議ヲ經テ他ノ教員ヲシテ代リ行ハシム

當該學年ニ於テ授業ナカリシ科目ニ付テハ志望アル場合ニ限り試験ヲ行フ

受驗科目ノ受持教員カ授業ヲ受ケタル教員ト異ナル場合ニ於テハ學生ハ授業ヲ
受ケタル教員ニ付受驗スルコトヲ得但シ其教員故障アルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十六條 三月ノ試験ヲ受ケントスル者ハ一月三十一日迄ニ六月ノ試験ヲ受ケン
トスル者ハ四月三十日迄ニ其ノ受驗科目ヲ届出ツヘシ

前條第二項、第三項ニ依リ受驗セントスル者ハ前項ノ届出ト共ニ別ニ其ノ旨ヲ
届出ツヘシ

正當ノ理由ナクシテ前二項ノ届出ヲ爲ササル者ニ對シテハ其ノ試験ヲ無効トス

第十七條 試験ハ各科目ニ付合格不合格ヲ決ス
試験ノ成績ハ優、良、可、不可ノ四等トシ優、良、可ヲ合格トス
前項ノ成績ハ教員ノ報告ニ基キ教授會ニ於テ之ヲ決定ス

第十八條 各科目ノ試験ノ成績ハ試験完了後三週間以内ニ學生票ニ記入シテ之ヲ
交付ス

第三章 入 學

第十九條 高等學校高等科及學習院高等科ヲ卒業シタル入學志願者ノ數本學部收
容豫定人員ニ超過スル場合ニ於テハ選抜試験ヲ行ヒ入學者ヲ定ム

選抜試験ヲ行フトキハ豫メ各高等學校及學習院ニ通知ス

第二十條 選抜試験ハ高等學校ニ於テ履修シタル科目ニ付之ヲ行フ
試験科目及其ノ日割ハ豫メ本學部内ニ揭示シ且官報ヲ以テ公告ス

第二十一條 選抜試験ハ本學部教員中ヨリ選任シタル委員之ヲ行フ

第二十二條 選抜試験ノ成績ハ試験委員會ニ於テ之ヲ決定シ其ノ結果ハ之ヲ本學
部内ニ揭示シ且官報ヲ以テ公告ス

第二十三條 選抜試験ノ結果入學スルコトヲ得ザリシ者更ニ入學ヲ志望スルトキ
ハ他ノ入學志望者ト共ニ選抜試験ヲ受ケルコトヲ要ス

第二十四條 左ニ掲グルル者ハ選抜試験ニ依ラスシテ入學ヲ許可スルコトアルヘシ
一 法科大學又ハ本學部ノ卒業生ニシテ更ニ本學部ノ他ノ學科ニ入學ヲ志望

スル者

三四

- 二 法科大學經濟學科若ハ商業學科又ハ本學部學生ノ退學セシ者
- 三 他ノ分科大學又ハ他ノ學部ノ卒業生
- 四 二學年以上法科大學法律學科若ハ政治學科又ハ法學部ニ在學シタル者
- 五 他ノ帝國大學ノ卒業生
- 六 二學年以上他ノ帝國大學法科大學又ハ經濟學部若ハ法學部ニ在學シタル者

第二十五條 前條ニ掲グル者ノ外選抜試験ニ依ラスシテ入學ヲ許可スル場合ハ教授會ノ決議ニ依リ之ヲ定ム

第二十六條 經濟學科ニ入學ヲ志望スル者ハ履修スヘキ經濟學(第一外國語英、佛獨)ヲ入學願書ニ記載スルコトヲ要ス

第二十七條 第二十四條第一號及第三號乃至第六號ニ掲グル者入學ノ際第五條所定ノ前期必修科目及選擇科目中十八科目以上ノ試験ニ合格シタルトキハ在學年數ノ計算ニ付テハ既ニ二學年在學シタルモノト看做ス但シ科目數ノ計算ハ第十二條ノ規定ニ依ル

第二十八條 前條ノ規定ニ依リ入學ノ際試験ヲ受ケントスル者ハ入學願書ニ其ノ旨ヲ記載シ二月十五日迄ニ學部長ニ願出ツヘシ

第二十九條 第二十四條第二號ニ掲グル者ニシテ入學ヲ許可セラレタル者ハ在學年數ノ計算ニ付テハ其ノ從前在學シタル學年數ヲ本學部在學年數ニ通算ス

第四章 轉科

第三十條 本學部ノ一ノ學科ノ學生ニシテ他ノ學科ニ轉科ヲ志望スル者ハ四月一日ヨリ同十五日迄ニ又ハ二月一日ヨリ同十五日迄ニ理由ヲ具シテ學部長ニ願出スヘシ

前項ノ出願ニ對シテハ教授會ノ決議ニ依リ其ノ許否ヲ決ス但シ必要アルトキハ試験ヲ行フ

轉科ヲ許可セラレタル者ノ在學年數ハ轉科ノ前後ヲ通算ス

第三十一條 前條ノ規定ハ經濟學科ノ學生カ經濟學(第一外國語英、佛、獨)ヲ變更セントスル場合ニ之ヲ準用ス

第五章 卒業及除籍

第三十二條 三學年以上在學シ且必修科目ノ全部及第九條第三項所定ノ選擇科目

ノ試験ニ合格シタル者ヲ以テ卒業者トス
第三十三條 第二十七條ニ依リ入學ノ際試験ニ合格シタル科目ニ付テハ在學中更ニ試験ヲ受クルコトヲ要セス

第三十四條 第二十四條第一號及第二號ニ掲ケル者ハ從前在學中試験ニ合格シタル科目ニ付更ニ試験ヲ受クルコトヲ要セス但シ教授會ニ於テ其ノ履修ノ程度學科課程所要ノ程度ニ相當セスト認ムルモノハ此ノ限ニ在ラス

第三十五條 在學六學年ニ及ヒ卒業セサル者ハ之ヲ除籍ス

第六章 學生票

第三十六條 學生票ハ入學ノ初ニ之ヲ交付ス

第三十七條 學生票ノ再交付ヲ出願スル者ハ料金壹圓ヲ納付スヘシ

附則

第三十八條 本規則ハ大正十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第三十九條 大正十二年四月開始ノ學年ニ於ケル授業科目及每週授業時數ハ左ノ特例ニ依ル

經濟學科

第三學期(夏學期)

必修科目

財政學第一部

保險學

經濟學(第一外國語英、佛、獨)

憲法

民法第三部

選擇科目

刑法

演習

第四學期(冬學期)

必修科目

銀行論

工業政策

財政學第二部

每週授業時數

四

四

二

四

四

六

二

六

三

三

四

四

經濟學(第一外國語英、佛、獨)

會計學第一部

選擇科目

社會學

行政法

國際公法

演習

第五學期(夏學期)

必修科目

經濟學史

社會政策

財政學第一部

選擇科目

政治史

刑法

演習

第六學期(冬學期)

必修科目

經濟學史

殖民政策

財政學第二部

選擇科目

取引所論

國際私法

演習

商業學科

第三學期(夏學期)

必修科目

商業三史

商業英語

保險學

民法第三部

選擇科目

工業會計

社會政策

憲法

演習

第四學期(冬學期)

必修科目

商事經營學

商業英語

銀行論

選擇科目

銀行會計

倉庫論

四〇

四四

二四

四四

二四

四四

二四

四四

三三

二二

二二

行政法

演習

第五學期(夏學期)

必修科目

貿易理論

商業英語

財政學

選擇科目

海上保險論

工業通論

社會政策

演習

第六學期(冬學期)

必修科目

取引所論

二四

四二

三三

四二

二二

四四

二二

四四

二二

二二

四一

貿易實務

商品學

商業英語

選擇科目

鐵道論

運海論

生命保險論

演習

大正十三年四月開始ノ學年ニ於ケル經濟學科ノ授業科目中ニ左ノ二科目ヲ加

第五學期(夏學期)

選擇科目

會計學第二部

第六學期(冬學期)

選擇科目

四二

二四三二二二四三

每週授業時數

四二四

政治學

前二項ノ外教授會ノ決議ニ依リ必要ナル特例ヲ定ムルコトヲ得

第四十條 大正八年四月制定ノ經過規定ノ適用ヲ受ケル學生ニ對スル授業科目及

其ノ選擇スベキ選擇科目ノ數ハ從來ノ制ニ依ル

第四十一條 大正七年以前ニ入學シタル學生ニ付テハ第三十五條ノ期間ヲ八學年

トス

受験者心得

一、受験者ハ試験開始ノ時刻ヨリ十分前マテニ試験場ニ到着スヘシ

二、試験場内ノ席次ハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム、受験者ハ教員ノ許可ヲ受ケスシテ着

席ノ場所ヲ變更スルコトヲ得ス

三、受験者ハ教員ノ許可ヲ受ケスシテ書籍、帳簿、用紙ノ類ヲ試験場内ニ携帯スル

コトヲ得ス

四、受験者ハ試験中教員ノ許可ヲ受ケスシテ試験場外ニ出ツルコトヲ得ス

五、試験用紙ハ試験場内ニ於テ事務員ヨリ之ヲ交付ス

六、試験用紙ノ殘餘ハ着席ノ場所ニ殘シ置クヘシ、書損ト雖携へ出ツル事ヲ得ス

四三

- 七、時間終リタルトキハ未タ答案ヲ結了セサル場合ト雖直ニ之ヲ差出スヘシ
- 八、受験者ハ答案ニ學科別姓名ヲ明記スヘシ、外國教師擔任學科ノ答案ニアリテハ日本字ノ外羅馬字ヲ以テ姓名ヲ附記スヘシ
- 九、受験者ハ着席番號用紙ニ所要ノ事項ヲ記載シテ之ヲ答案ニ添附スヘシ
- 十、右ノ外試驗場内ニ於テハ總テ教員ノ指揮ニ從フヘシ

附屬圖書館

- 一、閱覽室ハ休日ヲ除クノ外左ノ時間ニ之ヲ開ク
 - 自九月十一日 午前七時ヨリ午後九時マテ
 - 至十月卅一日 午前七時ヨリ午後九時マテ
 - 自十一月一日 午前七時三十分ヨリ午後九時マテ
 - 至四月三十日 午前七時三十分ヨリ午後九時マテ
 - 自五月一日 午前七時ヨリ午後九時マテ
 - 至七月十日 午前七時ヨリ午後九時マテ
 - 但日曜日ハ午後六時ヨリ同九時マテ
- 一、休業中閱覽室ハ日曜日ヲ除クノ外左ノ時間ニ之ヲ開ク

自十二月二十五日 午前七時三十分ヨリ 自七月三十一日 午前八時ヨリ
 至同月二十八日 午後九時マテ 自八月廿二日 正午十二時マテ
 自一月四日 午後九時マテ 至九月十日 正午十二時マテ

研究室

- 一、經濟學部研究室及保險研究室ハ目下醫學部耳鼻咽喉科新館ノ東翼ニアリ定期休業日ノ外ハ毎日午前九時ヨリ午後五時マテ之ヲ開ク學生ニシテ特ニ經濟統計及保險ノ研究ニ志アル者ハ書架ニ就キ自由ニ圖書ヲ檢索シテ閱覽スルコトヲ得經濟學部研究室ニ附屬セシムルニ商品室及商業資料文庫ヲ以テス廣ク内外ノ商品、諸會社ノ定款、決算報告書、營業報告書及各種ノ書式等ヲ蒐集シ以テ商業學ノ研究ニ資セシム

醫局

- 一、學生監室醫局ニ於テハ毎日(休業日ヲ除ク)午前十一時三十分ヨリ午後一時卅分マテ學生ノ患者ヲ診療ス但シ藥品材料ハ應急治療用ノ外ハ各自ノ自辨トス

學生控所

一、大學構内三箇所ニ學生控所ノ設アリテ學生ノ休憩所及食堂ニ充テ兼テ諸種ノ集會ニ使用セシム

四六

經濟學會

一、經濟學會ハ本學部ノ教授助教授ヲ以テ會員トシ毎年二月、六月及十月ニ經濟學論集ヲ發行ス

法學協會

一、法學協會ハ東京帝國大學法學部教授助教授講師學士學生生徒其他大學ニ緣故アル者ヲ以テ組織シ法學部所屬ノ學科ニ就キ其學理及應用ヲ研究シ傍ラ會員相互ノ親睦ヲ謀ルヲ以テ目的トス毎月一回雜誌ヲ發行シテ會員研究ノ結果及景況ヲ報道シ又時々演說會討論會等ヲ開ク學生ハ入學ト同時ニ入會セルモノト看做サレ特ニ其會費ヲ毎月金貳拾五錢トシ便宜小使室ニ於テ會費ト引換ニ其雜誌ノ配付ヲ受ク

國家學會

一、國家學會ハ法、經濟學部教授、助教授、講師、卒業生及學生、外國ノ大學ニ於テ國家學ニ屬スル學科ヲ研修シ卒業證ヲ得タル者、並ニ國家學ニ屬スル學科ヲ修メ之レニ關スル實歴アル者ヨリ組織シ憲法、行政、法律、財政、經濟、外交、統計等國家學ニ屬スル諸學科ノ理論及應用ヲ研究スルヲ以テ目的トシ毎月一回雜誌ヲ刊行シテ會員ニ頒ツ學生ハ入學ト同時ニ入會セルモノト見做サレ特ニ其會費ヲ年額金參圓六拾錢トシ毎月小使室ニ就キ會費ト引換ニ其雜誌ノ配布ヲ受ク

學友會

一、大學學友會ハ職員卒業生及學生全部ヲ以テ組織シ運動、講演、音樂其他ノ方法ニ依リテ會員ノ心身ヲ鍊磨シ福利ヲ増進シ且汎ク一般學生ノ品性及趣味ノ向上發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス本會ニ學藝、音樂、漕艇、陸上運動、劍道、柔道、弓術、庭球、野球、水泳、スキ、山岳、小銃射擊、馬術、スケート、

四七

蹴球、辯論ノ十六部ヲ置キ會員ヲシテ其好ム所ニ依リテ練習ヲナシム、而シテ他ニ新聞部、共濟部ノ設ケアリ新入學生ハ入學ノ際金一圓ノ入會費ヲ入學料ト共ニ納付セシメ又今年度ヨリ入學スル學生ノ會費ハ年額金五圓ニシテ授業料ト共ニ毎年五月ニ之ヲ納付セシム但シ本年度以前ニ入學セル學生ノ會費ハ別ニ之ヲ定ム

經友會會則 (大正十三年四月改正)

- 第一條 本會ハ經友會ト稱シ東京帝國大學々友會ノ支部トス
- 第二條 本會ハ東京帝國大學經濟學部教師、前教師、學生生徒及經濟學部卒業生舊法科大學經濟學科及商業學科卒業生ヲ以テ組織ス
- 第三條 本會ハ會員相互ノ親睦ヲ圖リ其ノ教養ニ資スルヲ目的トス
- 第四條 本會ニ左ノ四部ヲ置ク
 - 總務部 定期大會、其他適當ナル集會及見學
 - 集會部 隨時小集會、學生送迎會
 - 旅行部 旅行

雜誌部 機關雜誌ノ發行

第五條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- 會長 一名
- 副會長 一名
- 總務部委員 八名
- 集會部委員 八名
- 旅行部委員 八名
- 雜誌部委員 八名

右ノ外卒業生委員若干名ヲ置ク

第六條 會長ハ會務ヲ總括シ會ヲ代表スルモノニシテ學部長ヲ以テ之ニ充ツ副會長ハ本學評議員中ヨリ會長之ヲ選任シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス
總務部委員ハ會長ヲ補佐シ且ツ會計ニ關スル事務及他部ニ屬セサル事務ヲ處理ス、各部委員中少クトモ二名ハ教授、助教授ヲ以テ之ニ充ツ
委員ノ任期ハ一年トス但重任ヲ妨ケス
委員ノ選任ニ關スル方法ハ別ニ之ヲ定ム

第七條 本會ニ左ノ機關ヲ置ク

五〇

委員總會、毎年五月中旬之ヲ開キ豫算ノ議定決算ノ承認其ノ他一切ノ重要會務ヲ協議ス會長ハ必要ニ應シ臨時委員總會ヲ招集スルコトヲ得各部委員會ハ臨時之ヲ開キ各部專屬ノ事務ヲ協議ス

第八條 會長ハ委員總會ニ諮リ有給ノ事務員ヲ置クコトヲ得

第九條 本會ノ經費ハ東京帝國大學學友會ヨリ之ヲ支辨ス

第十條 本會ノ收入支出ハ總テ豫算ニヨル

各部ノ委員ハ各部支出豫算ヲ作成シ毎年五月十日迄ニ之ヲ總務部委員ニ提出ス總務部委員ハ前項ノ豫算ニ依テ豫算案ヲ作成シ之ヲ會長ニ提出ス會長ハ豫算案ヲ委員總會ノ議ニ附ス

豫算外ノ支出ハ學友會ノ規則ニ依ルニアラサレハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第十一條 會長ハ每學年ノ初ニ於テ前年度ノ收支決算表ヲ作成シ學友會中央部ニ提出ス

會長ハ適當ナル方法ヲ以テ之ヲ會員ニ報告ス

第十二條 本會規則ハ委員總會ノ決議ニ依ルニ非レハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

附 則

第十三條 卒業生ハ經友會トノ聯絡ヲ計リ且本會ノ經費ヲ補助スルタメ卒業ノ際一時ニ金五圓ヲ納ムヘシ

經友會委員選任規則

第一條 委員ノ選舉ハ新入學生ニツキテハ學年ノ始其ノ他ノ學生委員ニツキテハ前學年ノ終ニ於テ之ヲ行フ

第二條 教師側委員ハ教授及ヒ助教教授ノ互選ニヨリテ之ヲ定ム

前項ノ委員ハ數部ノ委員ヲ兼ヌルコトヲ得

第三條 學生側委員ハ各選舉團體ニ於テ之ヲ互選ス

選舉團體ノ組織及ヒ各選舉團體ニ於テ選出スヘキ委員ノ數及ヒ所屬ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

但シ各選舉團體所屬員數ニ基タシキ不權衡アルトキハ會長ニ於テ適宜其ノ選出スヘキ委員ノ數ヲ増減スルコトヲ得

卒業生委員ハ會長之ヲ選任ス

第四條 新入學生ヲ除キタル前期學生及後期學生側委員ハ各選舉團體ニ於テ候補者名簿ヲ參考トシ單記無記名ノ投票ニヨリ之ヲ選出シ比較多數ノ得票者ヲ以テ當籤者トス得票同數ナルトキハ抽籤ニヨリ之ヲ定ム

前項ノ候補者名簿ハ前年度全委員各選舉團體ニツキ定員倍數ノ候補者ヲ選ビ之ヲ作成ス

第五條 新入學生側委員ハ出身學校別ニ從ヒ其ノ學生數ノ最多キモノヨリ順次ニ一名宛ヲ選出スルモノトス

前項ノ規定ニヨリ選出セラレタル委員總數カ所定委員數ニ滿タサルトキハ前項ノ規定ニ準シテ之ヲ補充ス

前條第一項ノ規定ハ本條ノ場合ニ之ヲ準用ス

第六條 委員ノ所屬ハ選舉團體別ニ從ヒ委員ノ互選ニヨリ之ヲ定ム

第七條 委員ニ缺員ヲ生シタルトキハ次點者ノ中ニ就キ得票ノ順位ニヨリ之ヲ補充ス

第八條 前五條ノ規定ノ適用ニツキテハ生徒ハ之レヲ學生ト看做ス

第九條 委員ノ選舉ニ關スル事務ハ會長之ヲ管理ス

選舉團體ノ組織	各選舉團體ニ於テ選出スヘキ委員ノ數	所屬			
		總務	集會	旅行	雜誌
經濟學科後期學生	四 人	一人	一人	一人	一人
商業學科後期學生	四 人	一人	一人	一人	一人
經濟學科前期學生	四 人	一人	一人	一人	一人
商業學科前期學生	四 人	一人	一人	一人	一人
新入學生	八 人	二人	二人	二人	二人

前期

商業學科第一學期 (夏學期)

月	MON.	火	TUES.	水	WED.	木	THURS.	金	FRI.	土	SAT.
8	經濟地理 34 山崎(直)			商業英語 34 山崎(宗)		民法第一部 34 三浦					
9											
10			×憲法 33 美濃部	×憲法 27 美濃部	×憲法 30 河津	×憲法 27 美濃部	×商業學(獨) 28 渡邊	商業英語 33 山崎(宗)	經濟學總論(第一部) 30 河津	經濟地理 34 山崎(直)	
11											
12											
1											
2											
3											
4											

注意、經濟學總論ハ本學年經濟學總論トシ一部六時間二部二時間一年間トス

前期

經濟學科第三學期 (夏學期)

月	MON.	火	TUES.	水	WED.	木	THURS.	金	FRI.	土	SAT.
8	民法第三部 33 鳩山			農業政策 27 矢野			民法第三部 33 鳩山				
9											
10	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野	×刑法 30 牧野
11											
12											
1											
2											
3											
4											

前期

商業學科第三學期 (夏學期)

MON.	TUES.	水	THURS.	金	土
民法第三部 33 鳩山		商業英語 28 佐々木	民法第三部 33 鳩山		貨幣論 33 山崎
商業史 33 森		貨幣論 33 山崎	商業英語 28 山崎(宗)	商業史 28 森	
×工業通論 29 中川(壯)			×商業學(獨語) 28 波邊		

注意 ×工業通論(加茂教授擔任)ハ冬學期ニ繰下グ

後期

經濟學科第五學期 (夏學期)

MON.	TUES.	水	THURS.	金	土
經濟學史 34 舞出		商業政策 33 河津	商法第一部 32 田中		
經濟學史 34 舞出		社會政策 工大講堂 金井	×取引所論 33 河合	經濟學史 34 舞出	商業政策 33 河津
		商法第一部 32 田中			
		社會政策 工大講堂 金井			

後期

商業學科第五學期 (夏學期)

MON.	×生命保險論 29 森					8
TUES.	財政學 27 大内	商業政策 33 河津	商法第一部 32 田中	×社會政策 工大講堂 金井	商法第一部 32 田中	9
WED.			取引所論 33 河合	×社會學 工大講堂 金井		10
THURS.			工場經營論 27 渡邊	貿易理論 27 ブロックホイス	貿易理論 33 クホイス	11
FRI.	×生命保險論 29 森	商業政策 33 河津	財政學 27 大内	×社會學 工大講堂 金井	×社會政策 工大講堂 金井	12
SAT.				工場經營論 27 渡邊		1
						2
						3
						4

授業時間割前期

經濟學科第二學期 (冬學期)

(×印ハ選擇科目
數字ハ教室番號)

MON.	統計學 30	會計學第一部 33 上野	經濟學(一)獨 28 舞出	經濟學(一)獨 28 舞出		8
TUES.	×行政法 33 美濃部	經濟學(一)英 27 江原	×社會學 27 戸田	×社會學 27 戸田		9
WED.	經濟史 27 河津	經濟學總論(第二部) 34 土方	民法第二部 33 三瀨	民法第二部 33 三瀨		10
THURS.	×行政法 33 美濃部	民法第二部 33 三瀨	社會學 34 戸田	社會學 34 戸田		11
FRI.	會計學第一部 33 上野	經濟學(一)佛 29 森	×社會學(獨) レ1デラ1	×社會學(獨) レ1デラ1		12
SAT.	統計學 30	經濟史 27 河津				1
						2
						3
						4

注意 經濟史ハ本學年一週四時間トス

前期
商業學科第二學期 (冬學期)

MON.	TUES.	水 WED.	木 THURS.	金 FRI.	土 SAT.
	×行政法 33 美濃部	商業英語 34 山崎(宗)	×行政法 33 美濃部	會計學第一部 33 上野	
	商業數學第一部 33 ベルリナー	經濟學總論第二部 34 土方	民法第二部 33 三浦	×商業英語 33 山崎(宗)	
		民法第二部 33 三浦	商業學(獨) 28 渡邊	商業數學第一部 34 ベルリナー	

前期
經濟學科第四學期 (冬學期)

MON.	TUES.	水 WED.	木 THURS.	金 FRI.	土 SAT.
統計學 30		保險學 33 森	銀行論 34 山崎	會計學第一部 33 上野	統計學 30
會計學第一部 33 上野	國際公法 34 立	×銀行論 33 山崎	×政治學 27 小野塚	經濟學(一) 佛28 土テラ方	國際公法 33 立
會計學第二部 30 土方	×政治學 工大講堂 小野塚	工業政策 33 金井	工業政策 33 金井	獨法醫教室 佛28 土テラ方	
		經濟學(一)英法醫教室 レテラ方			

前期

商業學科第四學期 (冬學期)

MON.	TUES.	WED.	THURS.	FRI.	SAT.
統計學 30	×工業通論 28	保險學 33	銀行論 34	會計學第一部 33	統計學 30
會計學第一部 33	加茂	銀行論 33	銀行會計 34	商事經營學 34	商業英語 28
野	野	山崎	上野	波邊	山崎(宗)
商事經營學 34	商業英語 34		×商業學(獨) 28	×倉庫論 28	
波邊	佐々木		渡邊	內池	
保險學 33					
森					

後期

經濟學科第六學期 (冬學期)

MON.	TUES.	WED.	THURS.	FRI.	SAT.
會計學第一部 33	商法第二部 32		商法第二部 32	會計學第一部 33	交通政策 27
野	×國際私法 32	交通政策 27	松波	上野	河津
野	山田	河津	波	野	津
殖民地政策 工大講堂 矢內原	×政治學 工大講堂 小野塚	×國際私法 工大講堂 山田	×政治學 27	商法第二部 32	經濟學史 工大講堂 舞出
	小野塚	山田	小野塚	松波	舞出

後期

商業學科第六學期 (冬學期)

MON.	水	水	水	金	土
	TUES.	WED.	THURS.	FRI.	SAT.
8	商法第二部 32 松	商品學 28 坂	商法第二部 32 松	商法第二部 32 松	×交通政策 27 河
9					
10	×海上保險論 29 中	×交通政策 27 河	×銀行會計 34 上	商法第二部 32 松	
11	村	津	野	波	
12	商品學 28 坂	貿易實務 27 プロツク クホイス	貿易實務 27 プロツク クホイス		
1	口	山			
2					
3					
4					

宿 所

(大正十三年三月調)

教 授

牛、一八五	豊多摩、戸塚町源兵衛一九一	金井 延
小、二、八五〇	留守宅小石川、小日向盛町一ノ七五	新渡戸 稻造
小、五九〇	(外國應聘中)	山崎 覺次郎
中野、一	小石川、柳町、一二六	河津 一 暹
(神田男取次)	豊多摩、中野桃園、三、三三五	矢作 榮 藏
青、一、六三〇	豊多摩、千駄ヶ谷、五六二	藤 藤 藏 藏
青、三八三	赤阪、青山南町、一ノ二七	藤 藤 三 郎
牛、二、九三〇	牛込、市ヶ谷仲ノ町、三〇	上野 道 輔
牛、四、七二〇	豊多摩、中野驛南側、一、〇九〇	土方 成 美
	麹町區、一番町、四七	舞出長五郎
	麹町、富士見町、四ノ一〇	矢内原忠雄
	荏原郡、大井町、五、一一一	大内 兵 衛
	豊多摩、大久保、百人町、三八五	

四谷、七五七

高、四、七五七

留守宅、赤阪表町、四ノ一中村方

二 糸井靖之

(外國留學中) 留守宅、荏原郡、庚塚、四、九四八

河合榮治郎

(外國留學中) 留守宅、荏原郡、大森新井宿、一、三八二

本位田祥男

石岡方 (外國留學中) 神奈川、鎌倉町、扇ヶ谷、御用邸北側

江原萬里

留守宅、下漣谷、麻布廣尾町、六五

中西寅雄

豊多摩、中野町、二、五〇一(南新吾邸内)

佐々木道雄

牛込、原町、二ノ三五

土屋喬雄

■ 授業擔任教授及講師、教師

牛込、中町、一七

松波仁一郎

牛込、辨天町、二七二

山田三真

小石川、小日向臺、二ノ三六

小野塚喜平次

小石川、竹早町、一二四

美濃部達吉

荏原郡、大崎町、下大崎八九

立作太郎

小石川、大塚坂下町、一一〇

牧野英一

小、八三六

小石川、大塚窪町、四五

山崎直方

牛、三、三〇九

小石川、久堅町、三七

山崎宗直

小、二、八三〇

牛込、北町、三四

桑木嚴翼

牛、一、四〇五

本郷、向ヶ岡彌生町、三にノ一二

加茂正雄

牛、三、一六三

牛込、矢來町、九、一二號

中川壯助

九、二、〇〇七

麻布、仲之町、一一

三淵信三

小、三、一六三

小石川、小日向臺町、三ノ八九

鳩山秀夫

九、二、〇〇七

市外、中野町上町、二、八六四

田中耕太郎

牛、四、四八五

本郷、眞砂町、一六

野間譽雄

小、八八

四谷、仲町、三ノ二八

中川正左

南、二、一五一

下漣谷、一、五〇二エビスビル會社傍

中村精一

青、二、一五六

牛込、南榎町、五七

寺島成一

本郷、丸山福山町、三

馬場鏡一

大塚市、南區、天王寺冷人町

高野岩三郎

大塚社會問題研究所

河合真成

市外漣谷町、字中漣谷、七七二

三

牛、四、三六八

市外、高田町、大原、一、六六三

市外、澁橋、柏木、一五八

埼玉縣、浦和、一、六五五

市外、青山、原宿、一七〇ノ一八

小石川、原町、一三

小石川、大塚町、三三

赤坂、永川町、一一

音、八二四
小、一、〇四八

四

内 龍 康 吉

田 中 實

戶 田 貞 三

坂 口 武 之 助

ブ ロ ッ ク ホ イ ス

ペ ル ヲ ネ ル

レ ー デ ラ ー

281
23

終

